

新規 JET 参加者出発前オリエンテーション・歓送レセプション

シンガポール事務所

2011 年度の新規 JET¹参加者としてシンガポールから 26 名(ALT²25 名、CIR³1 名)が選ばれ、その出発前オリエンテーションが、2011 年 7 月 13 日(水)に在シンガポール日本国大使館で行われた。

オリエンテーションでは、新規参加者の紹介、来日直後に東京で行われるオリエンテーションの概要説明等の後、震災・原発事故を受けた現在の日本の状況の説明が行なわれた。

続いて、JETAA(※)シンガポール支部会員により、日本での生活の様子、授業の進め方等の説明があり、参加者は熱心に聞き入っていた。また、北海道、九州といった各地域毎の元 JET 参加者が「Buddy Volunteers」として、同じ地域に赴任する新規参加者の相談相手として紹介された。

出発 3 日前の 7 月 28 日(木)には、日本人会館において、在シンガポール日本国大使館山本広行公使主催の歓送レセプションが行われた。会の冒頭、山本公使から「このような状況の中で日本に来ることを決断していただき大変感謝しています。ほとんどの地域は安全ですので、安心して活動してください」との激励の言葉をいただいた。レセプションでは新規参加者同士が交流を深めたほか、JETAA 会員も多数参加し、今後日本で生活していく上でのアドバイスを送る姿が見られた。



レセプション後の記念撮影

JET 参加者は、シンガポールと日本の自治体とを結ぶ重要な存在である。シンガポール事務所としては、大使館、JETAA 等関係者と連携し、引き続きより多くの JET 参加者を得て、彼らが日本で活躍できるよう、また、帰国後も日本や勤務した地域との架け橋として活躍できるよう支援を行っていきたいと考えている。

※ 「JETAA」とは JET 経験者による同窓会組織であり、北米、欧州、オセアニア、韓国など 17 の国と地域で組織されている。シンガポール支部は、東南アジア唯一の支部として 2009 年 5 月に設立された。

(JET 出発前オリエンテーション、歓送レセプション出席時聴取)

(片野田所長補佐 鹿児島県派遣)

¹ JET プログラム (「語学指導等を行う外国青年誘致事業」 The Japan Exchange and Teaching Programme) とは、外国語教育の充実や地域レベルでの国際交流を推進することを目的として世界各国の外国青年を各地域に招致する、世界最大級の国際交流事業です。CLAIR では、総務省、外務省、文部科学省と連携し、JET プログラムを推進しています。

² ALT (外国語指導助手 : Assistant Language Teacher) : 教育委員会や学校で、外国語授業等における外国語担当教員の助手を務めます。

³ CIR (国際交流員 : Coordinator for International Relations) : 地方自治体の国際交流部局等で主に国際交流活動に従事しています。

